



平成 17 年 8 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社システムソフト
代表者名 代表取締役執行役員社長 永 松 憲 一
(J A S D A Q ・ コード 7 5 2 7)
問合せ先 執行役員管理部長 緒 方 友 一
T E L 0 9 2 - 7 1 4 - 6 2 3 6

カテナグループのシステムソフト、防災システムASP事業を開始

当社は、8 月 23 日（火曜日）から、親会社カテナ株式会社と協力し、当社が得意とする防災関連システムのうち、「一斉連絡・安否確認システム」「避難所運営支援システム」「緊急地震速報システム」について、ASP（アプリケーション・サービス・プロバイダー）事業を開始いたします。

これにより、自治体・企業においては、従来は数百万～数千万円が必要であった防災・危機管理システムを極めて安価に導入する事が可能になります。

また、この度開始するシステムは、耐震性に優れたデータセンター内のサーバで一括管理を行うASP方式をとるもので、災害時でも確実に稼動することができる東京電力系の株式会社アット東京が運営するデータセンターを利用します。

開始するASPサービスの内容（別紙添付）

(1)「一斉連絡・安否確認システム」

災害発生時において、事前に登録しておいた社員・職員のメールアドレス（携帯、パソコン）に安否確認（「無事」「出社可能」など）を一斉に行うものです。

また、災害後の対応指示の一斉連絡や、IDによるログインで社員・職員が各自でサーバにアクセスして災害状況を参照することも可能です。

（予定価格）

- ・ 初期費 : 250,000円～（操作講習会を含む）
- ・ 運用費（月）: 基本料30,000円 + 社員一人当たり15円

(2)「避難所運営支援システム」

災害発生時に設置される各避難所と自治体(市町村)間において、避難所の運営状況、避難者名簿、物資や要員の要請や措置など、非常に重要な情報の双方向の連絡および共有を行うことができます。

(予定価格)

- ・初期費 : 500,000円～(操作講習会を含む)
- ・運用費(月): 避難所10箇所あたり30,000円

(3)「緊急地震速報システム」

気象庁から配信される緊急地震情報に基づき、大きな揺れが到達する前に、予測震度と余裕時間(秒)を算出して警報などを配信するシステムです。当社はNPO法人リアルタイム地震情報利用協議会(略称REIC)から情報配信サーバの運営を受託し、アット東京にこのサーバを設置します。これによりREICから多くの企業に「緊急地震速報システム」の配信が可能となり、当社はREICと協力して普及活動を展開する予定です。

サービス開始の背景など

当社は、静岡県災害情報システムをはじめ、各種の防災情報システムを自治体やライフライン企業に提供してまいりました。昨今の地震などの自然災害への早急な対策のニーズが高まっており、これまでの経験を活かし、この度、データセンターを活用した自治体や企業向け防災・危機管理システムのASP事業を開始するものです。

この事業の特徴は下記の3点です

従来は数百万～数千万円が必要であった防災・危機管理システムを極めて安価に導入することが可能になります。

耐震性の高いデータセンター(アット東京)にサーバ等の設備を設置することにより、災害時でも確実に稼動することができます。

防災・危機管理システムは平常時には使われない機能が多く、メンテナンスに手間と費用が掛かっておりましたが、データセンターで集中管理を行うため、ユーザーのメンテナンスの負担が軽減されます。

防災・危機管理システムのA S P化に当たっては、ユーザーの希望する機能を自由に選択・組合せてご利用いただけるよう、当社の開発してきた各種の防災情報システムを、小さな単位に部品化して、今後も提供してまいります。なお、年内には自治体・企業の被害情報システムや災害情報広報システム（防災ポータル）などの防災・危機管理システムのA S P化も予定しています。

防災事業に関するお問い合わせ

株式会社システムソフト 防災システム事業部

電話：03-3615-4634

FAX：03-3615-4639

URL：edress@systemsoft.co.jp

（ご参考）当社のA S P事業について：<http://www.boucyz.net/>

以上

防災システムASP事業について



株式会社システムソフト

1 緊急連絡・安否確認システムASPとは(1)



管理者はブラウザを使用してメール送信

管理用IDを使用することにより、緊急連絡が行える

送信先は、グループ単位で管理可能となる

メールの高速配信

社員は携帯電話を使用して連絡確認

高速メール配信エンジンを使用して
短時間での配信が可能になる

PUSH型配信を使用しているため、
即座に携帯電話にコールされる



2 緊急連絡・安否確認システムASPとは(2)

会社等

安否状況の集計結果を
ブラウザから確認できる



特別なアプリケーションは不要

ブラウザを使用して、社員/職員の安否情報を確認できる

災害対応指示の
一斉連絡が可能



各社員のIDでログイン
して、広報・通達情報の
参照が可能

社員/職員等

携帯電話メールにPUSH型配信/ブラウザからも確認できる

出社不可



出社可能



無事



連絡不可



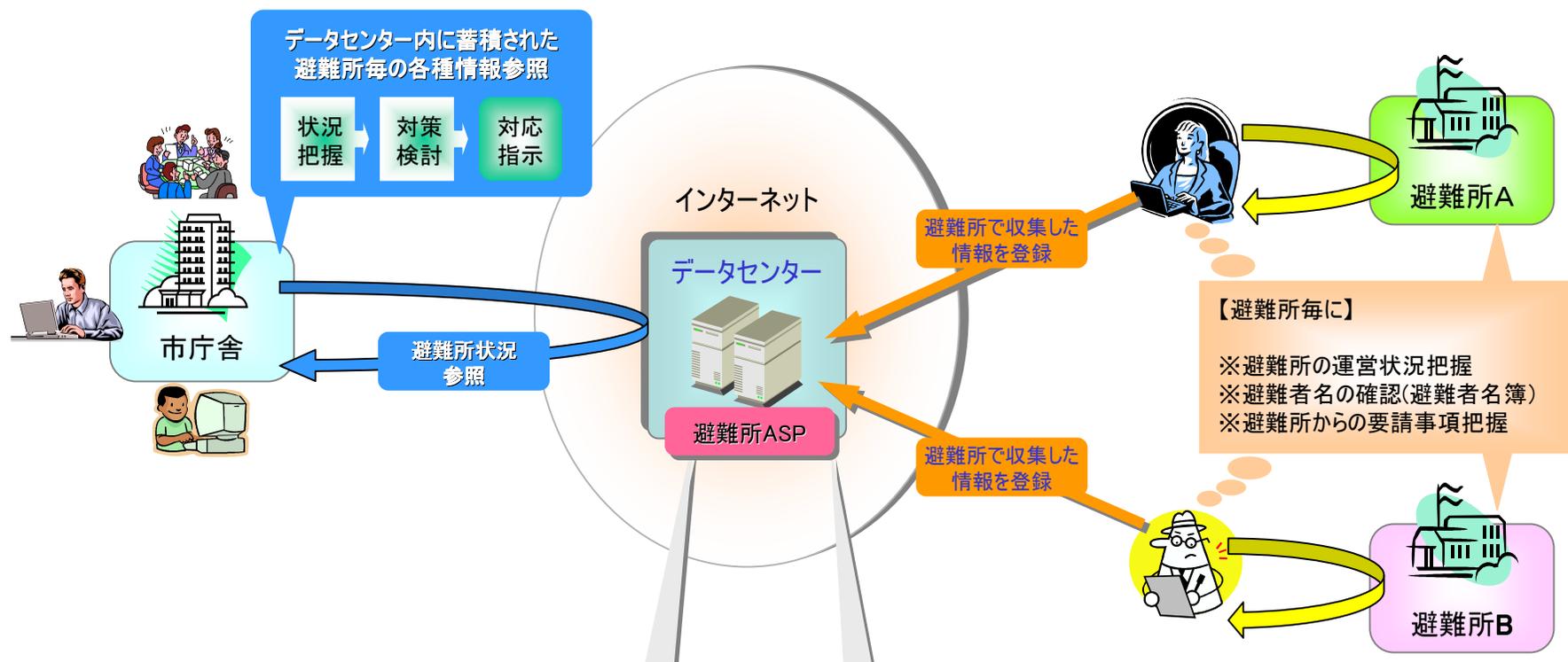
情報参照・自主報告



3 避難所運営支援システムASPとは(1)

自治体にとって、災害時に避難所の状況を把握することは非常に重要です。
避難所の情報を容易且つ確実に把握するためのASP(アプリケーション・サービス・プロバイダ)を提案します。

システムイメージ



【避難所情報の参照】

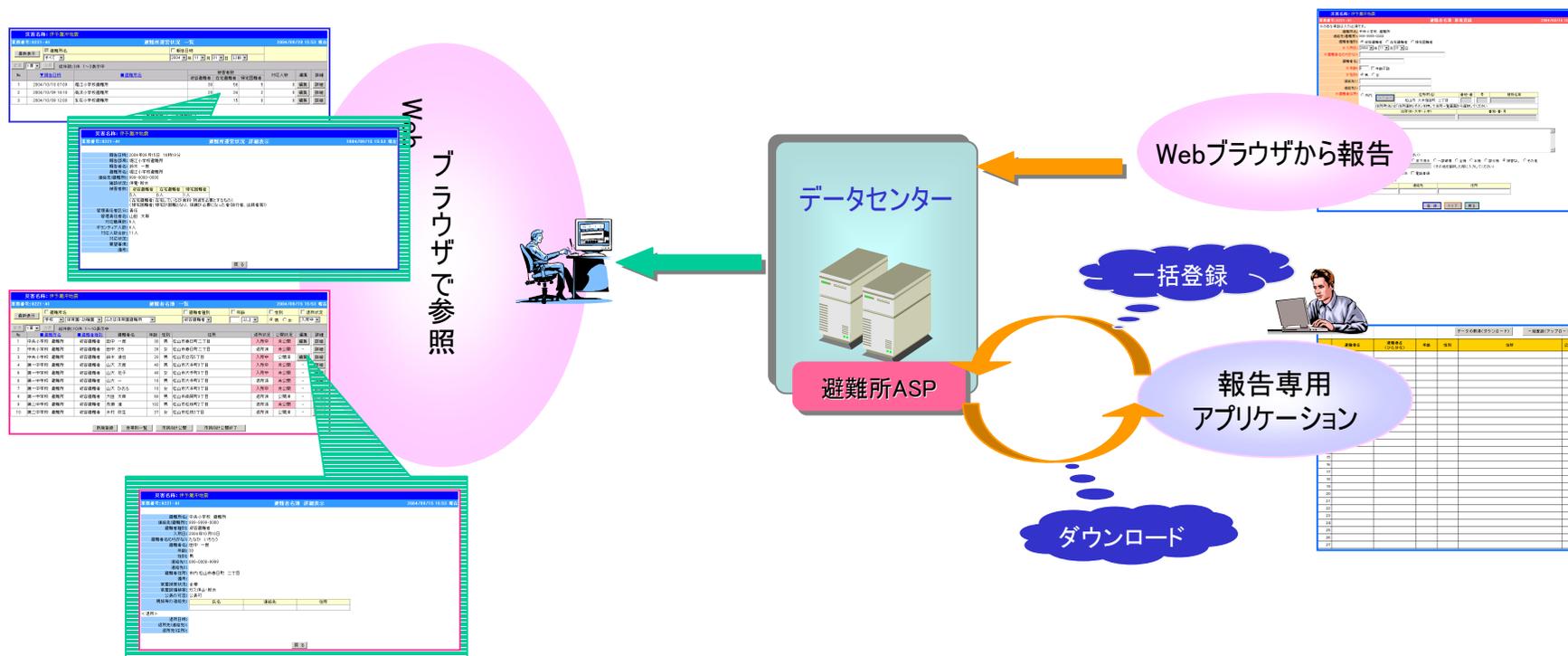
◆避難所情報を参照する場合は、特別な操作、環境構築を必要としないWebアプリケーション形式としてWebブラウザを介しての情報参照

【避難所からの情報収集】

◆リアルタイム性の高い情報は即時にデータセンターに登録
◆避難者名簿などはPC内にデータを蓄積し、一括操作により、データをまとめて登録(オフライン機能)も可能

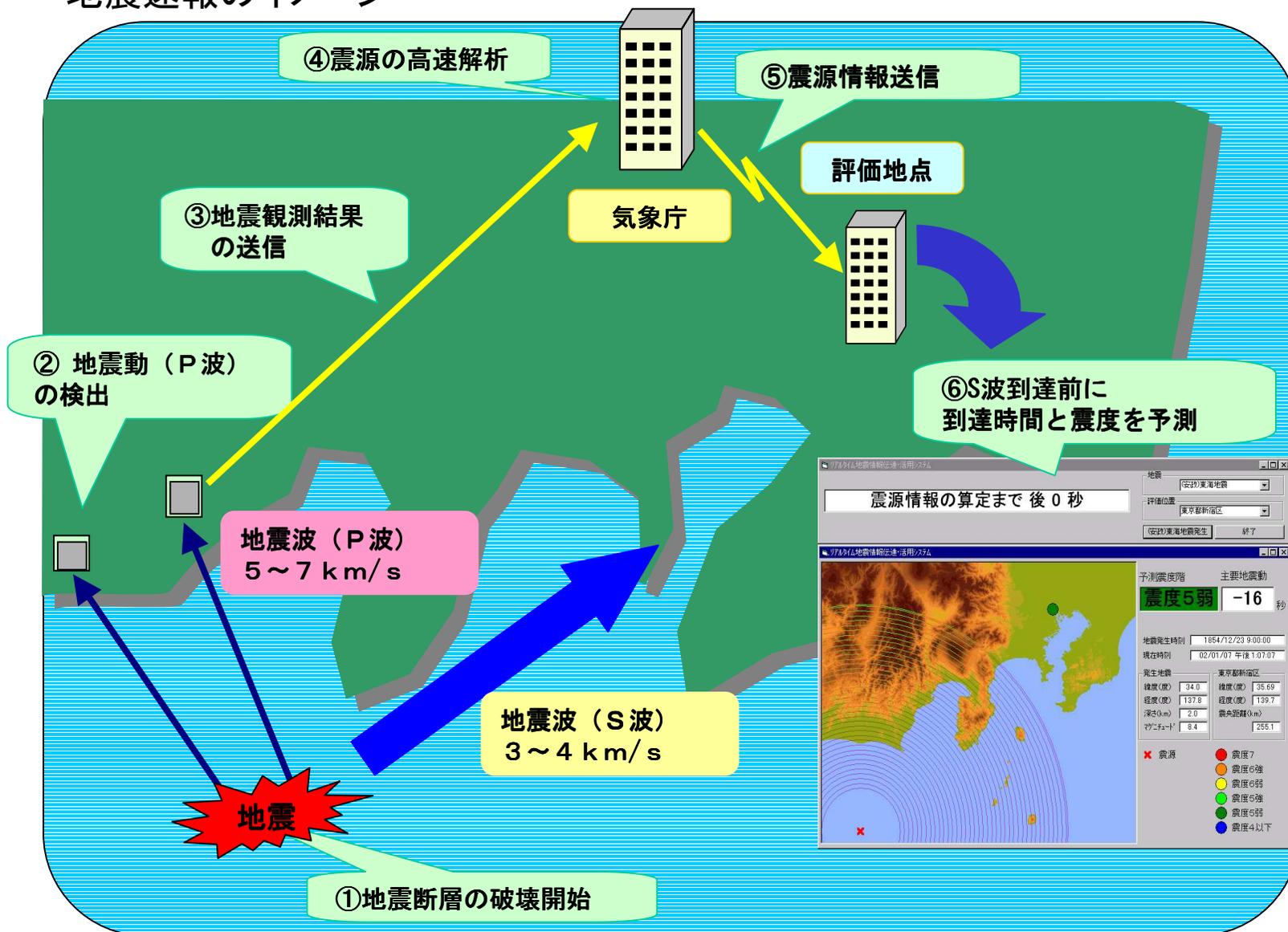
4 避難所運営支援システムASPとは(2)

管理機能	機能概要
避難所運営状況管理	避難所毎の避難者(災害弱者、在宅被災者含む)数、対応者(行政職員、施設管理者、ランティア)数、避難所の状況等を報告、更新、削除及び参照する機能を提供します。
避難者名簿管理	避難所毎の避難者(氏名、年齢、性別、住所、連絡先等)、退所状況の報告、更新、削除及び参照する機能を提供します。 ※避難者情報では公開の可否区分も併せて管理します。
避難所支援要請・措置管理	避難所からの支援要請(人的要請、物的要請)と要請に対する市町村の回答状況を併せて管理する機能を提供します。



5 緊急地震速報システムASPとは(1)

・地震速報のイメージ



6 緊急地震速報システムASPとは(2)

